



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日
東

上場会社名 株式会社ソラコム 上場取引所
 コード番号 147A URL http://soracom.com/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉川 憲
 問合せ先責任者(役職名) 取締役CFO (氏名) 五十嵐 知子 (TEL) 050(1720)8147
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		リカーリング収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,705	4.6	4,781	21.2	123	△80.8	83	△86.7	△163	—
2024年3月期第3四半期	5,454	—	3,943	—	644	—	632	—	456	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △94百万円(—%) 2024年3月期第3四半期 494百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△3.65	—
2024年3月期第3四半期	11.86	—

(注) 1. 2025年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失のため、記載しておりません。

2. 当社は、2023年3月期第3四半期について四半期財務諸表を作成していないため、2024年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

3. 当社は2024年3月26日に東京証券取引所グロース市場に上場しましたので、2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	12,494	9,891	77.2
2024年3月期	10,917	8,404	75.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 9,640百万円 2024年3月期 8,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		リカーリング収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	13.5	6,550	21.7	650	△10.6	640	0.3	310	△36.1	6.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	45,147,914株	2024年3月期	43,220,809株
2025年3月期3Q	30株	2024年3月期	一株
2025年3月期3Q	44,940,934株	2024年3月期3Q	38,487,009株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

現在、あらゆるモノがインターネットにつながるIoT (Internet of Things) の活用が世界的に加速しております。IoTの導入によって労働力不足やサステナビリティ対応といった様々な社会的な課題を解決することが望まれております。当社グループは「世界中のヒトとモノをつなげ、共鳴する社会へ」のビジョンのもと、IoT活用に必要となる各種サービスをワンストップに提供する事業を展開してまいりました。また最近では、生成AIを活用したサービスに関する研究を進め、機能強化を行うなどサービスを深化させております。

当社は、最も顧客至上主義な会社として、IoTプラットフォーム「SORACOM」の利用によって、多くの企業が気軽にIoTを導入し、即時に大規模展開することが可能となる「テクノロジーの民主化」を実現し、社会をより良いものへ変革することを目指しております。

当第3四半期連結累計期間の業績については、課金アカウント数(注1)やARPA(注2)が継続的に伸びたことにより、リカーリング収益(プラットフォーム利用料)が4,781,119千円(前年同期比21.2%増)と好調に推移しました。また、商品販売とその他の売上からなるインクリメンタル収益については924,530千円(前年同期比38.8%減)となりました。

当社グループは日本発のグローバルプラットフォームを目指しており、海外売上高の比率は47.7%となりました。

販売費及び一般管理費については、人材投資、イベント出展による広告宣伝など積極的な投資を行った結果、3,161,698千円(前年同期比19.3%増)となりました。また、当社が保有する投資有価証券の一部について、帳簿価額に比べて実質価額が下落したことにより、特別損失として投資有価証券評価損を198,302千円計上いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,705,649千円(前年同期比4.6%増)、営業利益は123,495千円(前年同期比80.8%減)(注3)、経常利益は83,921千円(前年同期比86.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は163,906千円(前年同期の親会社株主に帰属する四半期純利益は456,334千円)となりました。

(注1) 課金アカウント数は、1ヶ月の間にリカーリング収益が発生した口座数をいいます。同一の顧客企業等が部署や業務別に複数の口座を有する場合があります。

(注2) Average Revenue Per Accountの略称。1課金アカウントあたりの平均リカーリング収益を示す指標を意味します。

(注3) 営業利益に、株式報酬費用及びのれん償却費を足し戻したNon-GAAP営業利益は169,522千円であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末比1,576,683千円増加の12,494,059千円となりました。これは主に、現金及び預金が2024年4月におけるオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による新株式の発行及び2024年12月における金融機関からの借入の実行等により1,618,849千円増加した一方で、デバイス販売や業務受託案件等に係る債権の回収により売掛金及び契約資産が379,972千円減少したことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末比89,960千円増加の2,602,895千円となりました。これは主に、1年以内返済予定の長期借入金及び長期借入金がそれぞれ249,996千円、750,004千円増加した一方、デバイス仕入に係る債務の支払いによる買掛金の減少407,876千円があったことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末比1,486,722千円増加の9,891,164千円となりました。これは主に、2024年4月におけるオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による新株式の発行やストックオプションの行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ740,578千円、743,578千円増加したことによるものです。

なお、新株予約権の増加44,063千円は、主に従業員に付与した新株予約権に係る株式報酬費用の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、本日発表の「連結業績予想の修正、個別業績予想及び特別損失（投資有価証券評価損）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,697,244	9,316,094
売掛金及び契約資産	1,738,045	1,358,072
商品	388,012	403,584
その他	272,684	471,529
貸倒引当金	△1,835	△3,245
流動資産合計	10,094,150	11,546,035
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	39,200	40,739
その他（純額）	57,404	52,119
有形固定資産合計	96,604	92,858
無形固定資産		
ソフトウェア	155,953	271,963
ソフトウェア仮勘定	59,621	80,103
のれん	-	49,343
その他	67,423	90,853
無形固定資産合計	282,997	492,265
投資その他の資産		
投資有価証券	198,302	50,000
繰延税金資産	94,176	124,360
その他	130,573	169,173
投資その他の資産合計	423,052	343,534
固定資産合計	802,654	928,658
繰延資産		
株式交付費	20,570	19,365
繰延資産合計	20,570	19,365
資産合計	10,917,376	12,494,059

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	579,099	171,222
リース債務	12,547	13,221
契約負債	972,145	928,280
製品保証引当金	320,149	152,637
賞与引当金	69,950	48,828
1年内返済予定の長期借入金	-	249,996
その他	507,857	243,346
流動負債合計	2,461,748	1,807,533
固定負債		
リース債務	12,626	3,324
資産除去債務	13,794	13,918
長期借入金	-	750,004
その他	24,765	28,114
固定負債合計	51,185	795,361
負債合計	2,512,934	2,602,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,004,762	2,745,340
資本剰余金	5,532,316	6,275,895
利益剰余金	502,341	338,434
自己株式	-	△42
株主資本合計	8,039,420	9,359,627
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	205,500	280,604
その他の包括利益累計額合計	205,500	280,604
新株予約権	159,519	203,583
非支配株主持分	-	47,348
純資産合計	8,404,441	9,891,164
負債純資産合計	10,917,376	12,494,059

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	5,454,279	5,705,649
売上原価	2,159,145	2,420,456
売上総利益	3,295,134	3,285,193
販売費及び一般管理費	2,650,583	3,161,698
営業利益	644,550	123,495
営業外収益		
受取利息	22	661
その他	304	36
営業外収益合計	326	698
営業外費用		
支払利息	4,139	2,875
為替差損	3,120	29,964
上場関連費用	-	1,043
株式交付費	-	6,389
その他	5,162	-
営業外費用合計	12,422	40,271
経常利益	632,454	83,921
特別損失		
投資有価証券評価損	-	198,302
特別損失合計	-	198,302
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	632,454	△114,380
法人税、住民税及び事業税	167,687	81,940
法人税等調整額	8,432	△26,615
法人税等合計	176,119	55,325
四半期純利益又は四半期純損失(△)	456,334	△169,706
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△5,799
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	456,334	△163,906

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	456,334	△169,706
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	37,907	75,104
その他の包括利益合計	37,907	75,104
四半期包括利益	494,241	△94,601
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	494,241	△88,802
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△5,799

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

当社は、2024年3月26日付で東京証券取引所グロース市場に上場し、2024年4月24日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ652,129千円増加しております。

この結果、新株予約権(ストックオプション)の行使による増加も含めて、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が2,745,340千円、資本剰余金が6,275,895千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、IoTプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	65,203千円	84,135千円
のれんの償却額	—	1,827